

令和6年度 陸上競技研究室学位論文発表会

【日程および会場】 1月9日（木）9:30開始 5C307教室

【時程】

開会		
9:30～9:40		開会の言葉
9:40～9:45		発表会進行についての説明
卒業論文発表(発表10分/質疑応答5分)		
9:45～10:00	巖 優作	「男子やり投げ競技者における成功試技と失敗試技が生じる動作要因の検討」
10:05～10:20	岡田 拓朗	「3000mSCにおける障害飛越動作の比較 -ハードリングと足掛けの2種類の越え方に着目して-」
10:25～10:40	菊地 主馬	「学生トップ走幅跳競技者における踏切板へのストライド調節のメカニズム」
《休憩10分》		
10:50～11:05	上内 達司	「軽量砲丸および重量砲丸の投てきが投てき動作に与える影響」
11:10～11:25	二見 優輝	「中距離競技者を対象としたグレーディング能力の改善についての事例研究」
11:30～11:45	古澤 一生	「棒高跳におけるポールの歪みの大きさと記録との関係」
《休憩10分》		
11:55～12:10	松井 泰誠	「ハードルジャンプと短距離疾走との動作の比較」
12:15～12:30	八重樫 澄佳	「跳躍種目の踏切局面における特異動作に着目したコントロールテストの測定項目の検討 -大学陸上競技部に所属する女子選手を対象として-」
《昼食休憩1時間》		
修士論文発表(発表15分/質疑応答10分)		
13:30～13:55	荒岡 秀伍	「疾走動作の改善を目的とした補助具の提案-下腿の振り出しに着目して-」
14:00～14:25	大野 史佳	「女子砲丸投競技者の技術改善に向けた事例研究」
14:30～14:55	菅 颯一郎	「慣性センサを用いた棒高跳におけるポールのキネマティクスパラメータの推定」
《休憩10分》		
15:05～15:30	鳴瀧 美咲	「砲丸投のグライド投法における動作技能の評価基準 -女子大学砲丸投競技者の動作を対象にして-」
15:35～16:00	廣田 元輝	「やり投における投てき動作と上肢および体幹筋活動との関係」
《休憩10分》		
16:10～16:35	松田 基	「スピードバウンディングにおける評価指標の検討」
16:40～17:05	吉田 珠希	「女子学生陸上競技者における指導者志望の実態」
閉会		
17:05～17:15		閉会の言葉

* 時間及び内容に関して都合により若干の変更が生じる可能性があります。予めご了承ください。